

心理専門職のための 体験から学ぶ アセスメントと心理療法

2025年

10月10日 金 ~ 12月19日 金 19:00~20:45 各金曜日 全6回

本講座は2019年度より公認心理師および臨床心理士の資格取得予定者・資格取得者を対象に、実際にワークをすることを通じて体験的に心理アセスメントや心理療法を学ぶ講座を開催してきました。今回は、受講生からの要望が多かった認知行動療法を新たに加え、全6回の講座として実施します。

詳細は裏面をご覧ください ▶▶

- 第1回 (10/10) ■心理支援の考え方とロールプレイで学ぶ心理面接の基礎 総田 純次 大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 教授
- 第2回 (10/24) ■芸術・表現療法 高橋 幸治 大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 教授
- 第3回 (11/7) ■社会的養護における心理支援を学ぶ 樋口 亜瑞佐 大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 准教授
- 第4回 (11/21) ■認知行動療法：行動活性化の基礎を学ぶ 吉村 晋平 大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 准教授
- 第5回 (12/5) ■バウムテスト 片畑 真由美 大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 准教授
- 第6回 (12/19) ■知能検査—WAISを中心に 川部 哲也 大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 教授

● 感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容が変更となる場合があります。

- 対象者：公認心理師ないし臨床心理士の資格取得予定者・資格取得者
- 会場：大阪公立大学 I-siteなんば 2階（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）
- 定員：40名（申込者多数の場合は抽選） ■ 受講料：12,000円（全6回分）
- 申込方法：大学Webサイト「申込フォーム」または右記二次元コードからお申し込みください。
※受講の可否は 9/26(金)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。
- 問合先：大阪公立大学 産学官民共創推進室 社会連携担当 Tel 06-7656-5112 Fax 06-7656-5203

申込締切

9月17日(水)



申込フォーム

講義スケジュール

※日程・講座内容等が変更となる場合があります。

第1回 10月10日(金)	心理支援の考え方とロールプレイで学ぶ心理面接の基礎 前半では心理支援の総論として、伝統的な個別の心理療法（狭義の心理療法）と種々のフィールドでのアウトリーチの心理支援（広義の心理療法）を比較しつつ、その本質を概説します。後半は、心理臨床の基礎としての心理面接を、グループに分かれて受講生が実際にロールプレイを行う形で学習します。 講師：総田 純次（大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 教授）
第2回 10月24日(金)	芸術・表現療法 芸術・表現療法は、クライアントの無意識からの産物であるイメージを重視した心理療法です。基本となる視点、考え方、態度について説明した後、MSSM法の実習を行い、クライアントとセラピストの相互作用について体験的な知の獲得を目指します。また、実際の面接場面での利用についても触れたいと思います。 講師：高橋 幸治（大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 教授）
第3回 11月7日(金)	社会的養護における心理支援を学ぶ 今の日本における社会的養護の子どもは約45,000人ほど存在すると言われています。そうした社会的要保護児童は被虐待や貧困社会からの孤立といった様々な背景を抱えており、適切な心理支援のあり方についてはまだまだ議論の余地があります。前半では愛着課題として知っておくべきポイントを整理・提示し、後半では模擬事例をもとに、受講生が主体的に心理支援のアプローチについて模索・検討を行います。 講師：樋口 亜瑞佐（大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 准教授）
第4回 11月21日(金)	認知行動療法：行動活性化の基礎を学ぶ うつ病に対する認知行動療法には行動活性化と呼ばれる技法が含まれており、理論・手続きもシンプルで扱いやすいとされています。また、行動活性化はうつ病に限らず横断的な汎用性があります。本講義では行動活性化の理論・技法の基礎を講義及び実践形式で学習することを目的としています。 講師：吉村 晋平（大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 准教授）
第5回 12月5日(金)	バウムテスト バウムテストは心理臨床現場で比較的良好に用いられる心理検査の一つです。手順は簡易ですが、そこで表現される内容は複雑で解釈が難しいという特徴があります。本講義では講義のあとに受講生同士でバウムテストを行います。バウムテストの奥深さや面白さを学ぶ回にしたいと思います。 講師：片畑 真由美（大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 准教授）
第6回 12月19日(金)	知能検査—WAISを中心に WAIS等の知能検査が近年よく用いられるようになってきた背景には発達障がいに関するアセスメント需要の急増があります。本講義では検査結果の読み取りを中心に、複数の心理検査を組み合わせるなどのようにアセスメントするか、どのような心理療法につなげていくかという観点を提示したいと思います。 講師：川部 哲也（大阪公立大学 現代システム科学研究科心理学分野 教授）

会場アクセス

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

大阪公立大学I-siteなんば 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階

- ・南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南海線東側の道を南へ約800m
- ・OsakaMetro御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m
- ・OsakaMetro御堂筋線/四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m
- ・OsakaMetro堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約450m

アクセスマップ

